

第 66 回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	令和 7 年 10 月 24 日(金) 14:00~15:00	
開催場所	グループホームふるさと桜 1 階多目的室	
出席者	竹村様(家族様代表) 石坂様(知見を有する者) 門田様(東垂水あんしんすこやかセンター) 大田(副施設長) 小白(管理者)	
議題	1	運営状況
	2	事故とヒヤリハットの報告
	3	入居者様の日頃の生活状況
	4	その他
議事	1. 運営状況報告 ・入退去・入院状況 9 月に転倒し大腿骨頸部を骨折された方が、10 月 20 日に手術とりハビリを終え退院されました。10 月 19 日に肺炎を発症され、野村海浜病院に 1 名入院となり、現在も加療中です。 ・要介護度の変更申請 大腿骨頸骨で入院となった方が身体機能の低下がみられるため、退院に合わせて介護保険の変更申請をしています。	
	2. 事故・ヒヤリハット報告 ・転倒事故(合計 3 件) 【9 月・1 階】 上記の大腿骨頸部骨折の事例。夜勤帯に職員が目を離した隙に、杖を使わず歩行しようとして転倒。リハビリ後退院され、移動には車椅子を使用し、訪問リハビリを開始しています。 【9 月・2 階】 居室内でバランスを崩して転倒。外傷はありませんでした。 【10 月・2 階】 現在肺炎で入院中の方の事例。10 月 14 日に痰絡みの症状があり、吸引処置。その後、フロアから自室へ戻ろうとした際に転倒。19 日に再度症状が悪化し救急搬送、肺炎と診断されました。 ・服薬事故(2 階・1 件) 眠前薬の箱の中に錠剤が残っていた「取り忘れ(取り漏れ)」事案が発生しています。 対策: 薬局と連携し、薬袋の印字を大きくし、施設での配薬順と薬局からの配達時の並び順を統一するなどの改善を行いました。今後も職員の確認フローや環境整備について検討を続けます。	
	3. 日頃の生活状況について ・敬老の日にはお祝いとして鯛を提供しました。 ・各月の誕生会や、月 2 回の音楽療法を継続して実施。	

- ・中秋の名月には、希望者とケアハウス屋上でお月見をおこないました。
- ・車椅子利用者の体重測定は、ケアハウスの車椅子用体重計まで散歩を兼ねて移動し、実施しています。

4. 感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ)の状況について

・新型コロナウイルス

10月に職員の家族がコロナ陽性となり、他のご家族へも感染が拡大しその職員は現在も休職をしている状況です。

10月に夜勤専従職員がコロナ陽性となることがありました。すでに復帰しているが、当事業所以外にも就業しており、そこでコロナの発生があったとのこと。

・インフルエンザ

施設内での発生は報告されていません。予防接種は、入居者・職員ともに11月中に実施予定。

5. その他報告事項

・生産性向上への取り組み(眠りスキャン導入計画)

補助金を活用し、ベッド設置型の見守り機器「眠りスキャン」の導入を計画中。採択されれば、年内または年度内に全18床への設置を目指しています。機器により、睡眠状態や心拍・呼吸数のモニタリングが可能となります。

・AIによる議事録作成の試行

業務効率化の一環として、AIによる議事録作成を試験的に導入しています。

6. 次回開催日程について

・日時:12月19日(火)14:00~

・来年度より、本会議は奇数月の開催となる予定です。

グループホームふるさと桜 入居者様状況

令和7年10月24日現在

入居者様 在籍人数	ユニット	在籍人数
	八重	9名
枝垂	9名	
全体		18名

性別	ユニット	男性	女性
	八重	3名	6名
枝垂	2名	7名	
全体		5名	13名

平均年齢	ユニット	男性	女性	合計
	八重	84.3	90.0	88.9
枝垂	88.5	83.4	84.6	
全体		86.0	87.0	86.7

介護度別 人数	ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	八重	0	3	1	2	3	0
枝垂	0	1	3	4	0	1	
全体	0	4	4	6	3	1	
平均		2.61					

入居期間 別れ人数		1年未満	1~3年	3~5年	5年以上
	八重	2	3	4	0
枝垂	3	4	1	1	
全体		5	7	5	1

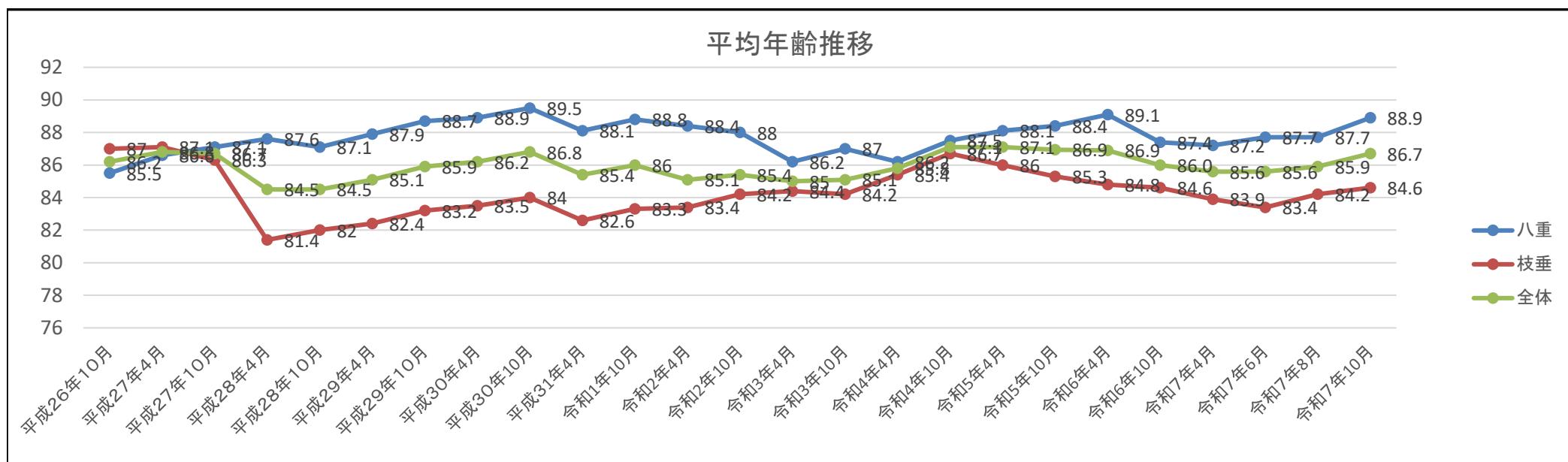
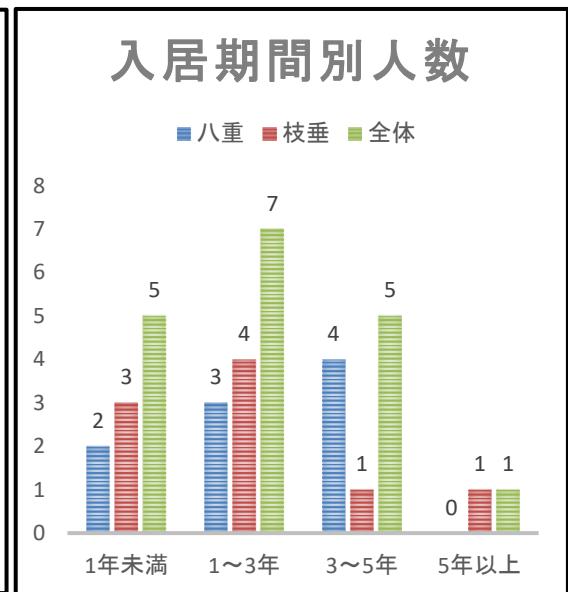
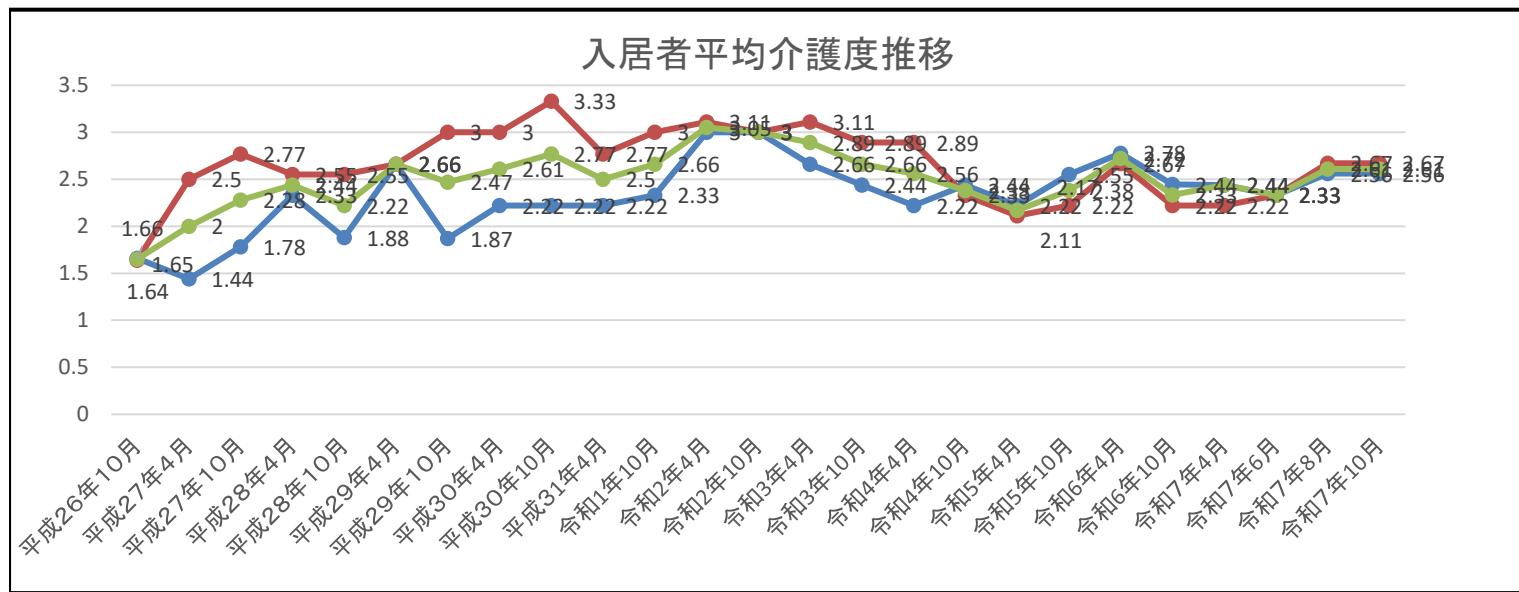
障害高齢 者日常生 活自立度 別れ人数	J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
	八重	1	2	5	1	0	0
枝垂	0	2	2	4	1	0	0
全体		1	4	7	5	1	0

認知症高 齢者日常 生活自立 度別れ人数		I	II a	II b	III a	III b	IV	M
	八重	0	3	2	4	0	0	0
枝垂	0	3	1	3	1	1	1	0
全体		0	6	3	7	1	1	0

空床延べ 日数	八重	枝垂	合計
	入院	24	20
完全空床	9	46	55

平均年齢	在籍月	令和6年2月	4月	6月	8月	10月	12月	令和7年 2月	4月	6月	8月	10月
	八重	89.1	89.1	88.4	88.9	87.4	87.7	87.2	87.2	87.7	87.7	87.7
	枝垂	85.9	84.8	84.9	84.6	84.6	84.7	85.1	83.9	83.4	84.2	84.2
平均介護 度	全体	87.4	86.9	86.7	86.6	86.0	86.2	86.2	85.6	85.6	85.9	85.9
	八重	2.78	2.78	3.00	3.00	2.44	2.44	2.44	2.44	2.33	2.56	2.56
	枝垂	2.67	2.67	2.78	2.67	2.22	2.56	2.56	2.22	2.33	2.67	2.67
全体		2.72	2.72	2.88	2.82	2.33	2.50	2.50	2.44	2.33	2.61	2.61

入居・退 居の状況	令和7年度	
	入居	3
退居	3	



事故報告・ヒヤリハット報告状況

(令和7年9月～令和7年10月)

		事故報告					ヒヤリハット					
		転倒	転落	受傷	薬関連	その他	転倒	転落	受傷	薬関連	ベッドブレーキ	ベッド柵
9月	八重	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	枝垂	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		事故報告					ヒヤリハット					
		転倒	転落	受傷	薬関連	その他	転倒	転落	受傷	薬関連	ベッドブレーキ	ベッド柵
10月	八重	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	枝垂	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0

9月に転倒が2件発生しています。内1件は大腿骨頸部骨折により入院手術が必要となる事故でした。内容としては、1階ユニットのご入居者で、普段は多点杖を使用し歩行されていました。ただ、杖は自身では使用せず、職員が手渡さなければ使用されない状況でした。転倒時は夕食後フロアのソファーでテレビを見られており、自身でテレビを消した後、方向転換する際に転倒されました。ユニット内の防犯カメラで確認すると、職員は掃除や他の方の介助でフロアを離れており、ご本人はソファーからテレビ前まで杖を使用せずに歩かれていました。普段、杖を使用し自身で歩行されている方であります、ご入居者がフロアにいる際は、極力見守りが出来る場所での業務を行なうようにしています。ご本人は9月28日に入院され、人工骨頭置換術後リハビリを受けられましたが、リハビリが進まず、10月20日に退院しております。退院後は歩行は困難な状況であるため、車いすを使用し介助を行っています。

9月発生の他1件の転倒事故は、夜間、居室内でご自身でベッドから立ち上がった際に、転倒。職員は他のご入居者の対応をしており、物音で駆けつけ、発見しています。外傷無く経過しています。

10月発生の転倒事故は、フロアでご自身で歩かれていた際に転倒。数日前に誤嚥を起こされており、体調は不安定な状況でした。頭部打撲していますが、異状なく経過しておりました。この方は19日に肺炎を起こされ入院となっております。

